

禹王の名が記された治水碑および地名

(足柄の歴史再発見クラブ)提供の資料(2012年1月現在)をもとに編集部で作図

1 夏禹王廟 かうおうびょう

1228年(安貞2)ごろから江戸時代直前ごろまで右岸・四条橋~五条橋付近に存在したことが確認されている。鴨川(京都府京都市左京区)河川鎮護のため、中国の治水神・禹王を祀った。現在、存在は確認されていないが、禹を祀った元祖の地とされる。

2 禹門山龍澤寺 うもんざんりゅうたくじ

1455年(享徳4)魚成川(うおなりがわ)(愛媛県西予市城川町魚成)禹門山命名には薩摩・島津藩、豊後の豪族・魚成家の影響があるようだが調査中。

3 大禹謨 だいうぼ

1638年(寛永15)ごろ香東川(こうとうがわ)(香川県高松市)現存する最古の禹王碑。治水家の西嶋八兵衛によって建立。

4 宇平橋碑 うひはしひ

1690年(元禄3)長堂川(ながどうがわ)(沖縄県島尻郡南風原町)琉球王朝時代の建立。禹の業績を語る橋碑が、ほぼ同時期に六つつくられたが現存するのはこれのみ。

5 夏大禹聖王碑 かだいうせいおうひ

1719年(享保4)淀川(大阪府三島郡島本町)木津川・宇治川・桂川の3川が合流し淀川となる急流地に存在。

6 文命宮・文命西堤碑

1726年(享保11)酒匂川(神奈川県足柄上郡山北町)文命社の祭神は「夏の禹王」。文命宮と碑がセットで存在する。7文命宮・文命東堤碑とともに、田中丘陵によって建立された。

7 文命宮・文命東堤碑

1726年(享保11)酒匂川(神奈川県南足柄市)

8 禹稷合祀の壇 うしよくごうしのだん

1740年(天文5)臼杵川(大分県臼杵市)治水神である禹と五穀の神である稷(しよく)を祀った祭壇。

9 小禹廟 しょううびょう

1753年(宝暦5)大和川(大阪府柏原市)大坂城代の稲垣重綱の没後100年供養塔だが、地元では小禹廟と呼ばれ続けてきた。

10 富士水碑

1797年(寛政9)富士川(山梨県南巨摩郡富士川町諏沢)角倉了以の功績(1607年富士川禹之瀬開削)を顕彰した碑。

11 大禹皇帝碑

1874年(明治7)利根川支流片品川(群馬県利根郡片品村土出)中国原碑(岫巖碑)に極めて似た、篆書体風の77文字が刻まれる。中国からも注目される可能性大。

12 淀川洪水記念碑銘

1886年(明治19)淀川(大阪府大阪市都島区)前代未聞の被害をもたらした、1885年(明治18)の淀川大洪水を記念した碑。淀川には、禹王の名が記された治水碑が7碑(5、12、13、14、15、17、19)確認されている。

13 修堤碑

1886年(明治19)淀川(大阪府高槻市唐崎)

14 明治成年唐崎築堤碑

1890年(明治23)淀川(大阪府高槻市唐崎)

15 淀川改修紀功碑

1909年(明治42)淀川(大阪府大阪市北区毛馬)沖野忠雄による改修工事は、1896年(明治29)測量に着手、途中、日露戦争をはさみながら1909年(明治42)完了した。

16 禹王碑

1919年(大正8)利根川支流浮川(群馬県沼田市利根町)片品村の大禹皇帝碑との関連性などの説明が待たれる。

20 句佛上人句碑

11 大禹皇帝碑

16 禹王碑

18 西田明則君之碑

21 大禹謨

5 夏大禹聖王碑

13 修堤碑

14 明治成年唐崎築堤碑

17 大橋房太郎君紀功碑

19 治水翁碑

9 小禹廟

12 淀川洪水記念碑銘

15 淀川改修紀功碑

6 文命宮・文命西堤碑

7 文命宮・文命東堤碑

10 富士水碑

22 禹之瀨

17 大橋房太郎君紀功碑

1923年(大正12)淀川(大阪府四條畷市)淀川の治水に一生を捧げ、治水翁と呼ばれた大橋房太郎の顕彰碑。大橋は大府議会議員となって1896年(明治29)河川法の制定を働きかけた。

18 西田明則君之碑

1923年(大正12)衣笠公園(神奈川県横須賀市)西田明則による東京湾・海堡建立の業績を、大禹治水に勝ると記す。

19 治水翁碑

1923年(大正12)淀川(大阪府四條畷市)治水翁 大橋房太郎の顕彰碑。

20 句佛上人句碑

1928年(昭和3)信濃川(新潟県燕市大川津)東本願寺23世大谷光演による「禹に勝る業や心の花盛り」が刻まれる。

21 大禹謨

1972年(昭和47)5月太田川(広島県広島市安佐南区佐東町)我が国最大サイズ(縦2.3m×横3.8m)の禹王碑。太田川河川改修を記念して建立された。

22 禹之瀨(地名)

建立年不明 富士川(山梨県南巨摩郡富士川町)

4 宇平橋碑

長堂川